

\\ 我が家の \\

防災・減災チェックリスト

★ 地震編 ★

自宅の備え

- ☐ 大きな家具など転倒によるけがの原因になるものを固定している
- ☐ 寝室に転倒しやすい家具は置いていない
- ☐ ガラス窓に飛散防止フィルムを貼っている
- ☐ 最低3日間は家にある食料で過ごすことができる
- ☐ 電気・ガス・水道が使えなくても生活ができる
- ☐ トイレパックを1人1日5セット×最低3日分備えている
- ☐ 住宅用火災報知器を設置(設置後10年経過の場合交換)している
- ☐ 初期消火用の道具を準備している



心構え・行動

- ☐ 自分が行く避難場所や防災設備(給水所など)の場所を知っている
- ☐ どのような場合に避難場所に行くかを理解している
- ☐ 地震発生直後から数時間後まで、自分の行動をイメージできている
- ☐ 隣近所にどんな人が住んでいるのか知っている
- ☐ 地域の訓練や行事に参加している

★ 風水害編 ★

- ☐ ハザードマップ(洪水・内水・土砂)で自宅の災害リスクを確認している
- ☐ 安全確保のための避難先(自宅の2階を含む)を決めている
- ☐ 安全な場所へ避難を開始するタイミングを決めている
- ☐ 避難場所の開閉情報を調べることができる
- ☐ 停電に備えランタンやモバイルバッテリーを備えている
- ☐ 横浜市避難ナビをスマートフォンにインストールしている

防災関係機関連絡先

内容	問合せ先	電話番号
防災一般	泉区役所総務課	045-800-2309
火災・救急	泉消防署	045-801-0119
交通	泉警察署	045-805-0110
道路・下水道など	泉土木事務所	045-800-2532
水道	水道局お客様サービスセンター	045-847-6262
電気	東京電力パワーグリッド	0120-995-007 03-6375-9803
ガス	東京ガスお客様センター	0570-002211 03-3344-9100
ごみ収集	資源循環局泉事務所	045-803-5191

\\ みんなの \\

防災お役立ち情報

● 泉区防災・災害WEBページ

災害時の緊急情報や
日頃からの防災対策等の
確認ができます。



泉区 防災・災害 検索

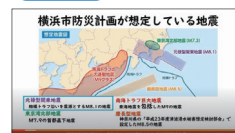


● 動画で防災を学ぼう

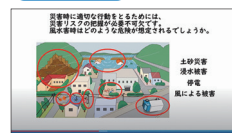
泉区ではわかりやすく防災を学んでもらうため、
動画を作成しています。ぜひご覧ください。

災害対策動画

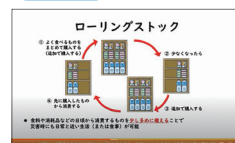
地震編



風水害編



備蓄編

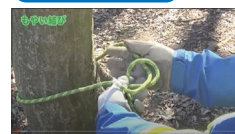


好きな時に防災を
学べるずん



アウトドア防災プログラム

ロープワーク



ブルーシートタープ張り



火起こし体験



泉区 学習コンテンツ 検索

● 泉区震災対策冊子

「もしもにそなえよう」

平時の備えから災害時の
対応までをまとめた冊子です。



区役所3階
305窓口で
配布中



#住むなら泉区

泉区防災 ガイドブック



泉区マスコットキャラクター
いっずん

泉区役所総務課

知っておきたい防災基礎知識

必ずマップで
確認しましょう



地域防災拠点(指定避難所)

震災により自宅で生活を送れない方が避難生活を送る場所で、区内22の学校が指定されています。地域防災拠点は横浜市内で1か所でも震度5強以上の揺れが観測された場合に開設されます。在宅で被災生活を送る場合でも、給水設備の利用や地域防災拠点に届く救援物資(主に4日目以降)の受取り、災害関連情報の収集などが可能です。

生活・防災
マップで
Check!

災害時給水所

断水発生時に住民の手ですぐに開設できる災害用地下給水タンクや、断水が続く場合に4日目以降に横浜市水道局が開設する緊急給水栓などがあります。
※災害時の給水所では給水のため長時間並ぶ可能性があります。断水に備え1人当たり1日3ℓ、最低3日分9ℓ以上の飲料水の備蓄をお願いします。

災害時
給水マップで
Check!

洪水浸水想定区域

河川が氾濫した場合に浸水が予想される「洪水浸水想定区域」では、避難先(想定浸水深よりも高い自宅の2階なども可)と避難行動開始のタイミングをあらかじめ決めておくことが重要です。安全な避難行動のため、マイ・タイムラインを作成しましょう。

浸水
ハザードマップで
Check!



マイ・タイムライン

広域避難場所

広域避難場所は、延焼拡大を防ぎきれない規模の火災が発生した場合に避難する場所です。泉区では、深谷通信所跡地など多くの住民が避難可能な場所が6か所指定されています。

生活・防災
マップで
Check!

各種マップは、[泉区防災・災害WEBページ](#) または、[泉区役所総務課窓口\(305窓口\)](#) で確認できます。



生活・防災マップ



浸水ハザードマップ



土砂災害ハザードマップ



災害時給水マップ



WEBでの
確認はこちら



風水害時避難場所

大雨や台風の接近時には、災害規模や予想される被害に応じて学校や地区センターなどを避難場所として開設する場合があります。避難時には、必ず泉区防災・災害WEBページや横浜市避難ナビなどで開設場所を確認してから避難するようにしましょう。

浸水
ハザードマップで
Check!



横浜市避難ナビ

土砂災害警戒区域

土砂災害警戒区域に指定された場所では、土砂災害が発生した場合に大きな被害を受けることが想定されます。区域内ではがけ崩れの前兆に十分に注意し、大雨時には早めに安全確保のための行動をとりましょう。

土砂災害
ハザードマップで
Check!

災害時の医療機関

災害時に怪我をしたり、病気になった場合は、症状に応じた医療機関等で診療や手当を受けます。日頃から、近くの医療機関を確認しておきましょう。

重症	→ 近隣区の災害拠点病院 ・横浜医療センター(戸塚区) ・聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院(旭区)
中等症	→ 泉区の災害時救急病院 …区内5病院(下記参照)
軽症	→ 診療所・地域防災拠点での巡回診療
極めて軽度の負傷	→ 市民の自助・共助による応急手当・ 保健師等による巡回健康相談等

※地域で診療可能な
病院・診療所は、目印として
「診療中の旗」を掲示します。



内水浸水想定区域

大雨により下水や水路などの排水設備の処理能力を超え、排水しきれない水がその場にあふれる現象を内水氾濫といいます。内水氾濫は極めて短時間で発生する場合もあり注意が必要です。

浸水
ハザードマップで
Check!

施設名称	所在地	電話番号
新中川病院	池の谷3901	045-812-6161
医療法人横浜未来ヘルスケアシステム 戸塚共立いずみ野病院	和泉中央北 1-40-34	045-800-0320
横浜いずみ台病院	和泉町7838	045-806-1133
社会福祉法人 親善福祉協会 国際親善総合病院	西が岡1-28-1	045-813-0221
ゆめが丘総合病院	ゆめが丘30番地1	045-803-1601